

「広島県自然災害に関する防災教育の手引[別冊]」を作成しました

平成30年7月豪雨災害を受け策定された「平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興プラン」に基づき、命を守るために主体的な行動ができる防災教育の推進に向けて本手引[別冊]を作成し、県内全ての学校に周知します。

「広島県自然災害に関する防災教育の手引[別冊]」の概要

1 完成期日 平成31年3月

2 特色

(1) これまで活用していた「広島県自然災害に関する防災教育の手引」に追加作成しました。

(2) 豪雨災害の経験から学び、自然災害の被害を最小限にとどめるとともに、児童生徒等が主体的に判断し、自分や家族の命、地域を守るために行動できる力の育成を目指しています。

(3) 児童生徒が経験した豪雨災害の記憶を伝承するため作文等を掲載しています。

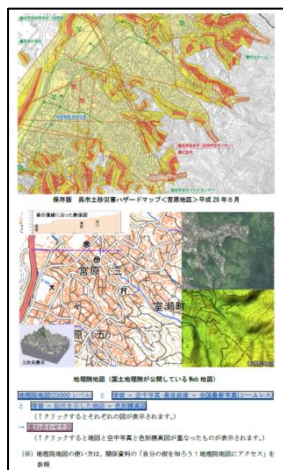
(4) 土砂災害や洪水等に関わる授業実践を掲載しています。

(5) 県土木建築局砂防課を始め、広島地方気象台、国土地理院、広島大学に御協力いただいた防災教育資料を掲載しています。

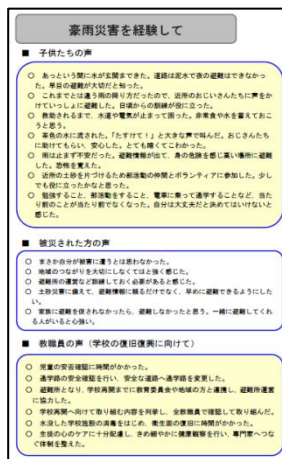
3 本手引[別冊]の掲載場所

【広島県教育委員会ホームページ】

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/bessatsu-bousai-tebiki.html>



【地理院地図を活用した高等学校 (地理) 資料】



【豪雨災害の体験談】



【掲載写真資料】